



TECHNOLOGY

『Blitz GROW』クラウド型上下水道施設設備台帳システム

今すべきことが分かる台帳システム

Blitz GROW(ブリッツ・グロウ)は、処理場・ポンプ場の施設・設備管理に特化したクラウドサービスです。施設・設備の台帳や図面などを素早く取り出し、日常業務の効率化・高度化、ストックマネジメント、非常時の災害対応など、将来を見通した事業経営を支援します。



Blitz GROWの特徴

Blitz GROWは台帳の電子化、アセットマネジメント、ストックマネジメントなど様々なシチュエーションに対応できます。本庁や処理場のPC端末での利用に留まらず、クラウド型システムの特徴を活かし、現場へタブレット等のモバイル端末を持っていくことで、同じ機能を「いつでも」「どこでも」利用できます。



Blitz GROWサポート

お持ちの図面やデータに合わせた、様々なサポートをご用意しています。

- デジタルデータをお持ちでないお客様へのデータ初期整備、運用開始後の施設設備データ更新
- お客様提供更新データによるBlitz GROWデータ更新(お客様所有のシステムとBlitz GROWの連携運用をされる場合)
- 竣工図などのスキャン/登録、台帳図PDFの作成/登録、紙台帳図の印刷、製本

実績

受注年度	発注者	導入の背景
令和2年度 (2020)	岐阜県 A町	下水道ストックマネジメント計画策定に合わせ、設備台帳および健全度評価結果のデータベースを構築した。
令和元年度 (2019)	B県 下水道事務所	導入から10年以上経過した既存の設備台帳システムの再構築を行い、確実かつ持続的な実施を支援する情報管理システムとしてBlitz GROWを導入した。
平成30年度 (2018)	兵庫県 C市	既存の下水道台帳システム(設備)の再構築を行い、ストックマネジメント機能が搭載されているBlitz GROWを導入した。
平成29年度 (2017)	大分県 D市	データベースを一元管理し、リアルタイム更新することで、情報共有と技術の継承を図る。ストマネ計画策定と維持管理効率化のため、Blitz GROWを導入した。
平成29年度 (2017)	富山県 E市	固定資産管理番号を現況設備に紐づけ、除却処理にかかる時間の短縮化を図るため、ストックマネジメントを実践するためにBlitz GROWを導入した。

我々がサポートします!

いつでもどこでもやさしく見守りたい。

